



健康と福祉のつどい開催

第二十六回

山岸洋子先生の元気講座

去る三月一日、「健康と福祉のつどい」が村保健センターにて七十名の参加者を集め開催されました。今回は豊丘村健康福祉課と豊丘村社会福祉協議会が共催し、報告会と講演会を行い、力いっぱい体を動かししました。

はじめの報告会では、今年度から始まった健康推進員制度やこれから変わる介護保険制度、社協の役割について等の説明がありました。その後の講演会では、伊那市に拠点を置き、健康運動アドバイザーとして広域に活躍されている「山岸洋子先生」(写真)をお招きし、「心・体まるごと元気講座」が行われました。呼吸を整えながらボールで使って筋肉を伸ばす体操は難しさもありましたが、気持ちよくできました。また、物事を前向きに考えることで生き方も変えられるといったメンタル面でのお話も興味深く聴くことができました。うつすらと汗をかき、心が元気になり清々しい気分になりました。

くらしの相談日程(前期)

4月27日(月)
 5月26日(火)
 6月26日(金)
 7月27日(月)
 8月26日(水)
 9月28日(月)

会場 「林里：はつらつ」
 時間 午後7時から9時



平成27年度事業計画と予算案が3月の理事会・評議員会で承認されました。概要を掲載します

平成27年度 豊丘村社会福祉協議会 事業計画

理 念

人々の健やかで自立した生活へ向けての支援

方 針

高齢者も障がい者も安心して暮らせる豊丘村づくり

1 活動の基本方針

豊丘村においても少子高齢化現象が進行しており、65歳以上の人口は2,000人を超え、高齢化率も約30%となっています。

これら高齢者や心身に障がいのある方、生活困窮者などの社会的な弱者も、尊厳を持って健やかに暮らせる社会づくりが重要な課題です。

豊丘村社会福祉協議会は、地域福祉の担い手として、福祉サービス利用者の皆様に満足してもらえるサービスを提供し、安心して暮らせる社会づくりを目指します。

2 重点目標

- (1) 介護サービスの充実
- (2) 介護予防対策の充実
- (3) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
- (4) 結婚相談事業の充実
- (5) ボランティアの育成と活動推進
- (6) 社会的弱者の支援
- (7) 福祉事業の普及啓発

3 活動計画

- (1) 介護サービスの充実
 - ・介護サービス計画の作成(ケアマネジメント)
 - ・訪問介護(ホームヘルプ)
 - ・通所介護(日曜・年末年始び社協所定の休業日を除く毎日)(デイサービス)
 - ・介護者ふれあい相談の実施(村・地域包括支援センターと共催)
 - ・ケアマネージャーによる介護相談実施
 - ・介護保険相談窓口の常設(「地域包括支援センターと連携」)
 - ・介護者リフレッシュ事業の実施(食事会、バスハイク等)
 - ・おむつ代補助

(2) 介護予防対策の充実

- ・「はつらつデイサービス事業」の充実
- ・ミニデイサービス(地域主催)への協力支援
- ・ふれあい交流(「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助)
- ・高齢者スポーツ大会の開催(ゲートボール大会等)

(3) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実

- ・ヘルパーによる生活支援・安否確認等(村との連携)
- ・配食サービスの実施・ヤクルトサービスへの連携協力
- ・福祉タクシー事業の運用
- ・「車いす対応軽四輪車」の貸出
- ・「希望の旅」事業の実施と支援
- ・「高齢者クラブ」等の活動への協力及び助成
- ・障がい者スポーツ大会への協力支援
- ・障がい者総合支援法によるホームヘルプ

(4) 結婚相談事業の充実

- ・村内の結婚希望者に関する情報収集
- ・「愛ねっと北部」の登録情報を活用したカップリング支援
- ・近隣市町村との情報交換、交流(「天竜縁結びの会」等)を実施
- ・イベント、交流等を「愛ねっと北部」と連携し開催
- ・村及び農業委員会、民生児童委員会等と連携

(5) ボランティア育成と活動の推進

- ・ボランティアニーズの把握、個人・団体の組織化、情報発信
- ・ボランティアの活動援助(ボランティア保険、謝金等の補助)
- ・「各地区ボランティアの会」の世話役
- ・ボランティア研修の充実
- ・ボランティア精神の育成(小中学校への福祉教育活動助成等)
- ・個人ボランティアの育成と啓発
- ・災害時のボランティアセンターの運用訓練

(6) 社会的弱者の支援

- ・生活福祉資金の取り組み(県・国)
- ・小口資金(くらしの資金・医療貸付金)(豊丘村独自)の取り組み
- ・基幹的社協(飯田市社会福祉協議会)と連携した支援事業の実施
- ・くらしの相談の実施(民生児童委員・行政相談員連携事業)

毎月26日(原則) 場所 「はつらつ」

- ・生活困窮者の自立支援

(7) 福祉事業の普及啓発

- ・社協報、情報誌等の発行
- ・福祉啓発イベントの開催(福祉関係功労表彰・講演会・介護・高齢者疑似体験等)
- ・福祉のニーズ調査・検討
- ・赤い羽根共同募金の推進(10月から 募金目標額170万円)

平成27年度 豊丘村社会福祉協議会予算

総 額 208,435千円

サービス区分別 収入支出予算内訳

(単位：千円)

【収入内訳】	会 費	村補助金	受託金	共同募金配分金	介護保険収入	事業収入	利用料収入	その他	積立金取崩収入	経理区分間繰入	収入合計
	2,220	60,551	4,590	1,458	119,708	1,525	3,378	982	8,167	5,856	208,435
【支出内訳】											区分別支出計
法人運営事業	法人運営事務費	1,570	8,620					100			10,290
	地域支援		8,954					647			9,601
	結婚相談		937					32			969
	くらしの相談	50	105								155
	ボランティア	100	6,666								6,766
	福祉のまちづくり	500	16,639				60	100			17,299
	はつらつデイサービス		10,249				2,430		967		13,646
	介護予防拠点施設管理		8,381				798				9,179
	共同募金配分金				1,458						1,458
	北部地区結婚相談所			4,590				100			4,690
法人運営計		2,220	60,551	4,590	1,458	0	3,288	979	967	0	74,053
介護事業	居宅介護支援				21,731					1,000	22,731
	訪問介護				28,778					3,200	31,978
	通所介護				69,199			3	7,200	1,656	78,058
	障がい福祉ホームヘルプ					715					715
	生活支援ホームヘルプ					810	90				900
介護事業計		0	0	0	119,708	1,525	90	3	7,200	5,856	134,382
支出合計		2,220	60,551	4,590	1,458	119,708	1,525	3,378	8,167	5,856	208,435

福祉タクシー対象者

- 満73歳に達した者
- 身体障害者手帳1・2・3級の交付を受けた者
- 療育手用の交付を受けた者
- 満65歳に達した独居老人で非課税者

「申請方法」申請は社協へ
 社協備え付けの「申請書」に
 顔写真(横三・〇cm×縦四・〇
 cmなるべく最近のもの)を添
 えて申請ください。

制度改正により、今年度から満七十三歳の誕生日が到達する一ヶ月前から福祉タクシー証の申請が可能となりました。申請される方は豊丘村社会福祉協議会に申請してください。すでに七十三歳に達している未申請の方も常時受け付け致します。

福祉タクシーの
 申請時期が
 変わりました
 (基準日の撤廃)

みんなであそび

高齢者クラブ連合会では様々な事業を実施しております。二十六年度最後の事業として、会員の親睦旅行を開催しました。

高齢者クラブ 越中・越後の旅

旅行部長 壬生 一昭
去る二月五日～六日、村の高齢者クラブでは、親睦旅行



五箇山岩瀬家にて

の越中&越後散策、海の幸とお湯のご馳走、金太郎温泉の旅です。お蔭様で大型バス一台、三十七名のご参加をいただきました。一日目は最初に五箇山合掌住宅岩瀬家の観光、記念の集合写真撮影、そして東海北陸道を北へ、昼食はビールと日本酒で乾杯、午後は、北前回船問屋森家、池田屋安兵衛商店を観光し

を行いました。本来は、二年に一回ということですが、前回が好評で、会員の方々より再度のご希望が有り計画実行することになりました。行き先も思い切って雪の北陸へ、早く旅館に着き、美味しい料理でゆっくりと！募集のタイトルは、「冬



富山 北前船問屋

て、金太郎さんの様に元気になる温泉「金太郎温泉」に到着、湯循の良い事、塩分と硫黄、身も心もボカボカ、旅行の楽しみは、夜の宴会、料理良し、飲み放題、ステージには、衣装持参の芸人さんの登場、踊りと歌で盛大な懇親会が出来、日々の疲れも吹き飛んだ事と思います。二日目は、ホテルミュージアム、尾崎かまぼこ館、観光にお買い物、昼食は、刺身料理にビールで乾杯、昼食後は、最後のお買い物。帰りのバスではみんなでカラオケ、雪の期待は外れましたが無事旅を終えることが出来ました。ご参加の皆様、役員の皆様、本当にお世話様になりました。

高齢者クラブ定期総代会開催

村高齢者クラブ連合会(会員七五八名)の二十六年度定期総代会が、四月十四日(火)「ゆめあるて」にて開催されました。今回役員の改選がありました。次の方々が選出されました。

●連合会役員●(敬称略)

会長(片桐 秀人)
副会長(筒井 芳夫)
会計(松尾 彬二)
女性部長(中村 ヌイ)
女性副部長(片桐 くら)
監事(西元 政次)
監事(山本 義彦)

●単位クラブ会長●

(兼連合会役員)
河野 豊生会 筒井 芳夫
堀越 寿生会 越野 渡



松尾会計 片桐会長 筒井副会長

はつらつデイスサービスより

介護予防「はつらつデイスサービス」では桜のお花見ドライブを4月6日から2週間中に、7班編成で実施しました。飯田方面と中川村方面で、見ごろの時期を選びながら楽しい時を過ごしました。(小椋)

はつらつデイス2班の皆さん
(飯田産業センター前公園)

田村 豊寿会 本多 唯夫
林里 寿会 片桐 広美
佐原 長生会 唐澤 満
伴野 登喜和会 松尾 彬二
福島 福寿会 片桐 秀人
壬生 沢 愛生会 壬生 一昭

戦争殉難者之碑入魂式開催

豊丘村遺族会(会長・久保田昭博)では、村合同慰霊祭に先立ち「日清・日露・太平洋の戦争」で犠牲となられた方(二百八十九柱)の氏名が刻まれた「戦争殉難者之碑」の入魂式を三月二十七日、関係者六十名の参加により開催されました。

この碑は、村から補助を受けて、遺族会が「ゆめあるて」の敷地内南側に、既存の「忠魂碑」の隣に建立したもので、「再び戦争の惨禍を繰り返さないことを誓い、平和への永

遠の語り部たらんことを願う」との思いで、戦後七十年を期に一年をかけて完成したもので、当日は竣工した碑の入魂式と除幕式を行いました。

(事務局)



ほほえみ 便 い

デイサービスセンターほほえみでは、御利用者様のレクリエーションの一環として、ボランティアの皆様の演技等を楽しんでいます。

昨年度は、村内をはじめ高森町・飯田市、遠くは宮田村の方々延べ六十五回・二百七十名が来て下さいました。内容は、手品、日本舞踊、フラダンス、腹話術、紙芝居、三味線・尺八・ハーモニカ・大正琴・アコーディオン・コカリナ・二胡の演奏・歌、そば打ち等盛り沢山でした。鳩が出る手品に驚いたり、演奏に



いきいき楽農塾の皆さんの「ソバ打ち」

合わせて懐かしい歌を唄ったり、美味しいそばをいただいたりしました。また、飯田女子高校吹奏楽クラブの演奏をお聞きしたり、北小学校のかわいらしい二年生と交流会もしました。ご協力いただいた大勢の皆様にお礼申し上げます。



大正琴クラブの皆さんによる演奏

ご寄付をいただきました (順不同)

(平成26年4月～27年3月)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ○原 勲 様 ……50,000円 | ○酒井正直 様 ……20,000円 |
| ○(株)丸三建設 様 ……30,000円 | ○匿名 5名 様 ……300,000円 |
| ○松岡武人 様 ……100,000円 | ○中平 一 様 ……車イス1台 |
| ○豊丘村赤十字奉仕団 10,000円 | ○池野宏紀 様 ……米5俵 |

皆様からご寄付をいただき、大変ありがとうございました。有効に使わせていただきます。

共同募金実績のお知らせ

平成26年度の村内で集まった共同募金額は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。

戸別募金	………1,484,076円
法人募金	………253,000円
職域募金等	………80,631円
合 計	………1,817,707円

職員異動

◎退職 (三月三十一日付)
岩島 万喜子

◎新任 (四月一日付)
訪問介護「ホームヘルパー」

小島 晴子

通所介護「ほほえみ」

武田 いずみ

総務「地域支援」

宮下 一代

◎異動

ボランティアセンター

原 寿美恵

(はつらつデイサービス)

はつらつデイサービス

小椋真知子

(ボランティアセンター)



宮下一代



武田いずみ



小島晴子

ボランティアセンターだより

No.14

豊丘村ボランティアセンター

豊丘村神稲3033-1

開館時間：平日午前9時～午後5時

休 館：土・日・祭日

TEL/FAX 35-3327

E-mail: vcenter-toyooka@mis.janis.or.jp

飯伊ボランティア交流会…とよおが（やまぶどうパン）でおもてなし…

飯伊の社会福祉協議会が毎年交代で行う、年1回の「飯伊ボランティア交流研究集会」が2月7日(土)交流学習センターゆめあるでで開催されました。防災講演会、ボランティアグループ活動発表、各地の特産品市場などに過去最多300余名が集いました。軽食に配られた「やまぶどうパンのサンドウィッチ」は、地域起こし協力隊とかあちゃんの店が商品化してこの日が初披露、やまぶどう色のパン生地に3種類のジャムが絶妙に調和して大変好評でした。ボランティアセンター運営委員に会場設営、駐車場、音響などスタッフとして協力いただき、ボランティア研修と交流会は有意義な一日になりました。(小椋)



家庭や地域で
事前に行うべき
ことは？
「土砂災害から
命を守る」
防災講演会



喬木村男性
ボランティア
地域見守り隊
「まめかな」

介護予防サポーター講座修了生の今後に期待!!



ふろしきで作るリュックサックに感心する受講生

平成26年度介護予防サポーター養成講座は38名の受講生を迎え介護保険制度改正に向けて、認知症について、災害時高齢者支援、災害時支え合いマップづくりなどの5講座を開催しました。修了生の皆さんは今後希望により、村が指定する「介護予防サポーター」として登録いただき身近なサロンやミニデイ等の介護予防事業への関わりやスキルアップ研修への参加、介護予防サポーターの交流会など、これからの地域支え合いの担い手として期待されています。(小椋)

配食弁当季節の絵手紙を添えて

毎週火曜日の配食サービス

- ・笑顔が咲いた
- ・お疲れ様いい夢みてナ
- ・幸せっていいな …など

絵手紙ボランティアさんのあたたかい言葉が添えられたお弁当が届けられています。



お弁当に絵手紙

ボランティアセンターへの団体登録を受付中

4月から活動している新たなボランティア団体の登録を受け付けています。

登録要件: 自発的な社会貢献活動を行う豊丘村を活動拠点とする5人以上の団体

問合せ: 豊丘村ボランティアセンター
電話35-3327

ボランティアセンターをご活用ください

日 時: 平日 9時～17時

場 所: 多目的スペース (30名収容可)

目 的: 会合、レク、体操、講演会、趣味の会
お茶会、ビデオ鑑賞、サロン などに

使用料: 無料 (事前申込が必要です)

問合せ: 豊丘村ボランティアセンター
電話35-3327

ボランティア活動保険のご案内

【掛け金は社協が負担します】

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償を補償します。

補償期間: 加入翌日から3月末 (毎年4月更新)

掛け金: 基本タイプB 450円 天災690円

受付・問合せ: 豊丘村ボランティアセンター